

赤平市長 菊島 好孝



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお祝いとお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本国内における重要課題とされている人口減少対策として、「赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略」に基づき、継続事業に加え4月以降様々な新規施策に取り組んでまいりました。

特に今年は、統合中学校が完成することとなっております。新しい校舎で、元気に学んでいただきたいと考えております。

また、炭鉱遺産活用では、昨年着工しましたガイダンス施設が、今年夏頃にオープンいたします。多くの企業、団体等の皆さんとも連携を図りながら、様々な活用の取り組みを進めてまいりたいと考えております。文化財的な要素も大事ではございますが、周遊ツアー等旧産炭地を中心に広域的な連携を図りながら、交流人口の増加に努めてまいりたいとも考えております。

さて、本年は「赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略」の5カ

年計画の4年目を迎えることとなりますが、引き続き産業振興、子育てを含む若年層支援、高齢者対策、まちの魅力づくりの4つの基本目標に沿って、実施に至っていない施策の早期実現を目指しながら移住・定住を促進し、より一層人口減少率を緩和し、将来的にも持続可能なまち赤平を築き上げるよう努めてまいります。

さらに、市民の皆様にご心配をお掛けしておりますJR北海道根室本線の課題に対しましては、昨年は先進地の視察、あるいは、担当レベルでの会議を毎月行ってきたところでございます。本市といたしましては、市民の皆様にもご意見を伺いながら、今年は一歩進んだものとなるよう、沿線自治体で構成されている根室本線対策協議会で引き続き検討してまいります。

この1年が発展性のあるまちの将来を展望し、次世代を担う子どもたちの夢と希望を叶え、高齢者を含め市民誰もが安全・安心して暮らせるよう、新年も様々な課題解決と共に地域活性化のため行政として最大限の努力を行ってまいります。市民力・

産業力・行政力の三つの力を発揮できますよう市民の皆様のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、市民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

申し上げます



赤平市議会議長 北市 勲

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては

健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと全国各地で集中豪雨による被害が出ておりますが、特に九州北部においては多くの人命を失う大きな被害がありました。当市においては7月の猛暑、8月の冷夏・日照不足、更に9月の大風などがあり天候不順な年であったように感じております。また、昨年問題となっておりましたJR根室線につきましては関係する市町村との対策協議会で鉄路維持を前提に議論を重ねて来ましたが結論を出すことができませんでした。本年度中に一定の道筋が示されて来るものと思っております。

また、当市の課題である人口減少問題や地域活性化などの解決に向けた「赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略」事業の一つである炭鉱遺産公園事業も本年完成するガイダンス施設については多くの方々がいつでも石炭産業の歴史や資料を見ることができて、かつ、社会教育の場として活用しなければならないと思っております。

また、議会活動としては、障がいのある人、ない人が共に生きてゆくための一歩として「赤平市思いやりあふれる手話言語条例」を制定いたしました。今後、この条例に沿って手話言語に対する理解を広げるために、より細やかな施策の推進を行い、みんなで社会参加できる環境づくりを目指してまいります。

更に、議会改革についても「議会報告と意見交換会」を継続し、多くの市民のご意見や地域が抱える課題、要望の声をお聴きし住みよいまちづくりに努力をしてまいります。市民の皆様にはこれまで同様議会对してご支援ご協力をお願い申し上げます。結びに、市民皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



謹んで 新春のお慶びを